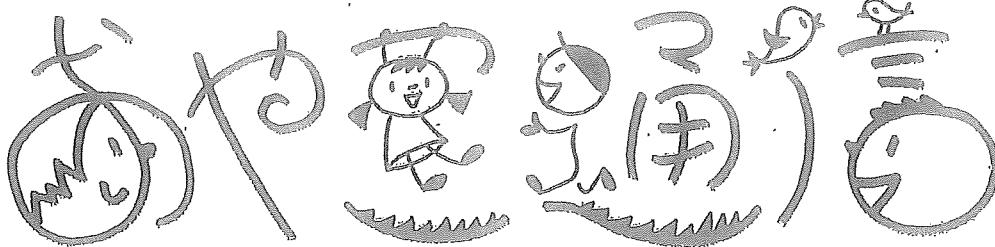


\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*—\*

211号

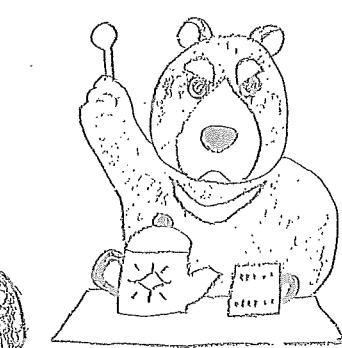
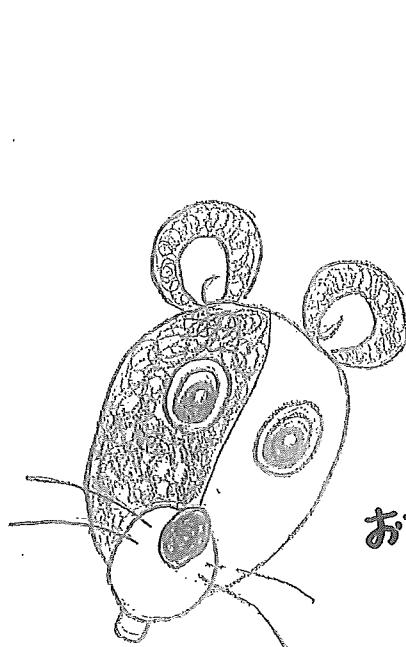
2021/4/23発行



NPO 法人おやこ劇場松江センター広報部 〒690-0874 松江市中原町 71 番地 TEL/FAX 0852-22-4937

<https://blog.canpan.info/oyakomatsue/>

E-mail oyakomatsue@gmail.com



第 64 回高学年例会  
オフィス猫じやらし  
アラビアン・ナイト～千夜一夜物語～  
日時：2021 年 5 月 29 日（土）  
19:00 開演（18:40 開場）  
会場：松江市市民活動センター  
ステイック 5 階交流ホール



### 第 196 回低学年例会

人形劇団クラルテ

おきやく、おことわり？

日時：2021 年 5 月 9 日（日）

① 11:00 開演（10:40 開場）

② 13:30 開場（13:10 開場）

会場：島根県民会館多目的ホール 1, 2

表紙	例会『おきやく、おことわり？』『アラビアン・ナイト～千夜一夜物語～』	1
☆特集	いろんな工夫でコロナ禍を乗り越えた一年	2～5
☆例会感想『トレテックパレード』『どんどこももんちゃん』		6～7
☆開催事業報告		8
☆ほっと♡ちょこっとカフェ報告		9
☆例会作品情報『おきやくおことわり？』『アラビアン・ナイト～千夜一夜物語～』		10
☆総会に参加しましょう♪ ♡これから の例会の予定♡		11
☆編集後記・ご支援ありがとう		12

2020年度はコロナ感染拡大のために、思うように活動ができず、悩んだ一年でした。その事態を何とか乗り越えようと、事務局はじめみんなで知恵を出し合いながら活動した一年でした。どんな工夫をしたのか、インタビュー形式でお伝えいたします。だんだんと座談会風になっております（笑）

K：この一年、今までのよう活動できなくて大変でした。  
2020年度が終わった今、どんなお気持ちですか？

中島：緊急事態宣言が出て、子どもたちが休校になって、不要不急の外出を控えるようになり、「私たちの活動は不要不急なのだろうか？」。私たちの活動が不要不急と言われることが受け入れられなかっただけです。コロナが理由で子どもたちの時間を止めてしまう事はしたくないと思ったけれど、世の中はするべきじゃないと言われる事の辛さがありました。  
理事をはじめ、おやこ劇場の人たちに「コロナで子どもたちのための、いろんなことが止まってしまうことは、違うのではないか」と後押しをされ、やっぱり、おやこ劇場で出来る事を、出来る規模で、出来るやり方で続けていく事が大事だと信じて走った一年でした。

藤井：7月から例会が再開されました。おやこ劇場松江センターとしては、4・5・6月が空白で迷っている時期だったんですけど、7月から例会が出来て、そのころから迷いはなくて、どんなに規模を小さくしてもやっていくとは必要だというのもあつたし、「何でこんな時に例会をやるんだ」などの会員さんの批判も無かったし、そう言うのが心強かったし、この一年やり切った感じがしました。一つ一つの活動に意義を感じながらできたことは、今後の力になるかなと思いました。

私たちの活動も、当初は命に関わるということで、全てが中止、延期が当たり前、と言う感じでした。でもその状況ではいつか子どもたちに心の問題が出てくるんじゃないかな、と思っていましたが、やはり、一年経ってその問題が言われるようになってきていますね。

#### 【活動の中止・延期・変更】

K：予定されていた活動で、中止・延期・変更になったものほどんな活動がありましたか？

中島：中止になったのは、  
4月11日（土）宍道湖一周ウォーク  
6月 地域公演  
7月 例会企画説明会（福山）  
10月松江市市民文化祭出店  
2月お鍋の会

3月29日（土）リラックスコンサートは、8月に延期し、開催できました。

9月20日（日）子どもキャンプは、デイキャンプに変更、  
9月27日（日）おやこキャンプも、デイキャンプに変更。  
事務所で大人数で集まって、調理することは難しくなりました。

詳しくは、総会資料をご覧ください

2021年4月7日（水）

インタビュア：広報部（K）

インタビュイー

中島紋子理事長・藤井浩子事務局長

#### 【例会の実施に向けて】

K：例会は、とても「密」になりますね。どんな工夫をされてきましたか？

中島：イベントの人数制限があつて、「三密」がいけないと言わされたから、2ステージにすれば出来ると思いました。

藤井：会場の定員も少なくするようにと、決められていました。

中島：県民会館多目的ホール1・2だと定員180人が90人に制限されていいで、2ステージにしようと考えました。その時は、お金のことは考えていなかったです。

藤井：まだこの時は、補助金みたいなものも全く無かったです。  
中島：でも、2ステージでも、やれる形でやろうと決めてからも、劇団にお願いしなといけませんから、劇団の都合も伺って、まず、コースをいつにするのか相談しながらでした。

藤井：3月の例会は、延期にするのをギリギリまで迷いました。  
津山、高知、松江とコースでしたが、津山は中止を決めて、高知は延期としていたけれど、日程を相談できなくて、うちは、単独で例会を実施することにしたんです。

K：会場や劇団の都合、他劇場とのつながりもある中、単独実施となりましたね。

藤井：何回か臨時に理事に集まってもらいました。

中島：『いしごろ絵本』は3月を6月に延期して、それをさらに8月に延期。

『キッドナップ・ツアーア』は当初、3劇場が繋がるコースだから、他劇場との調整が必要でした。

藤井：公演できる劇場数で、経費も変わってくるので、そこは、どうしよう、という感じでした。結局は、単独例会実施になりました。

中島：劇団にも、2ステージをお願いすることになりました。

藤井：2ステージにする経費のない劇場は、中止にしていると思います。おやこ劇場松江センターは、少し経費を上乗せしても例会をやろうと、理事会で決まりましたから実施できました。

7月には、県からの補助金を受けられることが決まって、心配していた経費も出すことが出来ました。

中島：「全ての年度内例会を2ステージにしたい」という思いで、持続可能な社会貢献活動補助金（NPO事業継続支援金）※に申請しました。県の対応が早かったことも後押しされました。

（※コロナのために新たに展開する事業と、今、行っている事業を継続するためのNPOに特化した島根県の補助金）

K：例会をやるかどうかも度々理事会に、はかられましたね。

中島：様子が変わり、社会の状況が変わっていくので、1回の決断で動くわけにいかなくなってる…

藤井：何回も理事の皆さんに集まってもらって、一緒に考えてもらいました。

#### 【劇団を松江に迎えるにあたって】

K：県外の劇団さんにお願いや配慮をされましたか？

中島：7月8月、劇団がコロナウイルスに気を付けているとの情報を聞いて、例会を実施しました。

なるべく劇団さんとは接触しないよう気を付けました。

藤井：劇団さんとも所在地の感染情報や、仕事や生活の様子や、どのように気を付けてコロナ対策しているかなど連絡を取っていました。〇〇地区だから大丈夫です、仕事も全然無いし、ずっと家にこもっています。」など、連絡を取り合いました。

K：PCR検査も頼みましたよね。

中島：年末から患者が多くなり全国的に広がりがみてて、PCR検査が民間で出来るようになったので劇団にお願いしました。

『このゆびと～まれ！』は、劇団がPCR検査をしてきてくれました。

藤井：『きんぎょがにげた』1月24日（日）からPCR検査を頼みました。

K：全部PCR検査してもらったのですか？

藤井：『ちゃんぷるー』は、劇団でPCR検査済みでした。

『トレテツク』『どんどこもんちゃん』では、事前にPCR検査をお願いしました。PCR検査代は、劇団と折半して支払いました。

中島：9月に松江赤十字病院感染症科部長成相先生のお話も聞きました。そこで、子どもの感染・子どもの活動に重点を置いて話を聞くことができました。この情報を得られたことも大きかったです。

#### 【例会当日と準備について】

##### 【例会実施で気を付けたこと】

参加希望を事前に把握する

客席の距離を取る

換気する

搬入作業の人数を減らす

消毒・検温

感想は、Google フォーム利用

〈中止にしたこと〉

ロビー販売

もぎり・チラシの手渡し

感想用のゴム

プレゼント渡し、手作りの小夜食、劇団との交流会等

K：例会当日、準備で配慮されたことは？

中島：今年は、例会の1回目、2回目どちらに参加するかアンケートをとって、バランス良く席づくりをさせてもらう上で、会員さんに協力してもらいました。

藤井：来場される家族ごとに、座席マットの位置を決めて、スムーズに入場していただけるようにしました。

中島：マット同士の間も空けて、スペースが必要になって…でも、遠いと見えないので、そこは気配りをしました。

他にも、もぎりを止めてもらったり、入場に名前と連絡先を記入してもらいました。そして、会場の換気をする。搬入作業の人数を減らす。ロビー販売を止めたりしました。

藤井：チラシの手渡しも止めました。

手作りの小夜食も止めて、劇団との交流会、プレゼント渡しも無かったです。例会当日での会費納入も止めました。公演の度に座席消毒をしました。



K：1ステージ目は運営する担当ブロックが決まっていますが、2ステージ目はどのように運営されましたか？

中島：毎回、代議員さんや理事の皆さんにお願いして担当してもらいました。ありがとうございました。

K：2ステージになりましたが、スムーズにいきましたか？混乱は無かったです？

中島：アンケートの回答が無い場合、急遽、席を作ったりしたこともあります。7月8月は会員さんだけでしたが、1月『きんぎょがにげた』からは一般の方、新入会の方で、当日来られた方もありました。

『どんどこもんちゃん』からは、そこも想定して座席マットを余分に作っていました。

やっぱり、観て楽しかったっていうための、環境は大事です。観えないとか、つらいとかだと鑑賞に集中できないので。良いところで楽しく観れる環境は必要かなと思います。

K：気づいたことを、次にすぐ活かしたり、臨機応変に対応できたりと素晴らしいですね。

中島：『このゆびと～まれ！』は、一般売りしたのですが、反応が悪かったです。参加は少なかったですね。

K：寒さにむかって、蔓延していく様子も報道されていましたね。

中島：いろんなことを実施する気運を感じなくて、世の中が…みんな家にとじ籠っているのかな。12月にあまり反応がなかったから1月もみんな来ないのかと思っていたら、『きんぎょがにげた』では、来てくれました。

K：日程変更で会場を押さえる苦労は無かったです？

藤井：『ちゃんぷるー』は困りました。いきいきプラザ体育室を予定していましたが空いてなくって。他に広い会場要件に合うところが無くて、プラバホール大会議室の広さがギリギリでした。狭かったですよね。プラバホール大会議室の囲面を劇団に送ったら、「何とかできます」と承諾をもらっての例会でした。あの例会は、会場がとれました。秋ごろまでは、他団体が事業をやってないから空いていました。年明けてからが、取りにくくなりましたね。

藤井：げきじょっこは、会場に困りました。当初も決まってなかったですが、ステイックは、部屋を区切って窓がない部屋は換気ができないから貸出ししてもらえず、県民会館多目的ホール1,2となりました。

げきじょっこまつりは、例年は土日に開催ですが、今年は、前日準備日が平日となり、準備に出れる人が限られてました。

### 【励ましの声・エール】

K:例会延期が決まった時、劇団の石黒さんがメッセージをくださったのをメールで紹介してもらいました。

劇団の人からの頑張ろうメッセージ、応援メッセージあるいは会員からやって良かった等、印象に残る言葉とかエピソードとかありますか？

中島：『キッドナップ』がちょうど年度初めだったので、代表挨拶をさせてもらったんです。その時に、客席から会員Sさんが、エールを送ってください、それで勇気をいただきました。やることが自己満足なんじゃないかと思ったり、私たちは、私たちの活動が大事だと思っているから、やる。でも世の中からは、そんなことやって、不要不急と感じる人がいるんじゃないか…と、」やると決めても不安はありました。

藤井：心配をしてたんですね。

K：例会を迎えたときに、会員さんから「がんばろう」と言うエールが送られたりして、すごく安心したし、嬉しかったんですよね。

中島：やっぱり、必要なこと思ってくれている人が沢山いるんだ。こんな時間は、大事なんだよね。ということを改めて感じました。

K：一般通念でいうと、こういうときに、やめたって誰も文句言わないじゃないですか。しょうがないよね、で終わる。だけどやりたいと思われたのは何なのか？どういうものが自分のなかにあるから思えたのでしょうか？

中島：やっぱり、「子どもたちの時間を止めたくない」っていうこと、「経験させたい。」という思いです。いっぱいいろんなことを吸収していく子ども時代の大変な時期を、コロナだからと、何でも無くして止めてしまいたくない。ということ。あと、安心した環境を作り、安心した日常を送ってほしかった。いつも気を使って、心配を抱えながら生活をしていってほしくなくて、なるべく日常の当たり前を大事にしたかったです。

K：こういう場があるということが日常なんですね。

中島：日常であってほしいです。私にとっては日常です。

藤井：学校が、もうふつうじゃなかったですよね。いろんなことが無くなってしまった。

中島：勉強ばかりだったですね。

藤井：小体連とか、音楽会とか、学校で集まることも無くなっていました。

中島：大人たちが子どもたちの日常を守るために情報を集め、最善を考えることが大切だと思います。

藤井：「こんなことやっているんだ。」って思うとほっとした

【いしごろ絵本  
石黒寛さんからのメッセージ】  
延期、了解しました。気を落とさずまいりましょう。お逢いできる日がより一層待ち遠しく楽しみになったと前向きに。大好きな言葉を贈ります。  
頭文字をとって「青い熊」  
  
あせるな  
おこるな  
いげるな  
くさるな  
まけるな  
  
難しいけど  
そう思って生きてます。  
石黒 寛

りしますよね。「やってるじゃん。普通に」、「あ～良かった」って。そういうのがあの頃は特に大切だったんじゃないかな。

K：7月はコロナ感染から数ヶ月しか経っていないくて、得体の知れないものに対して不安に思っていました。『キッドナップツア』が出来たっていうのは、会員さんにとって、すごく大きいことだったんじゃないかなあ。夏にはキャンプがデイキャンプという形であれ、ふたつとも出来きましたし。

藤井：すぐ終わると思っていたのに、だんだん、みんな「あれ？」って、不安な時でしたよね。夏には、インフルエンザみたいにコロナも、もう流行らなくなっているだろうと思ってたのに。「ちょっとようすが違うぞ。」って。

中島：青年も、キャンプが出来る形を考えてくれたのも、同じ気持ちですよね。キャンプがあることが日常だから。

K：青年たちは、今までやっけていているから、夏になつたらキャンプがあつてふつうだったですよね。県内在住の青年だけでしたが、キャンプができてよかったです。

学校は、子どもにとってウエイトも大きいだろうけど、そこがことごとく変わっていく中で、ちょっとでもできることを！と考えておられたのですね。

藤井：せめておやこ劇場ではふつうでいてほしい。

K：なるほどね。すばらしいですね。中島さんのご家庭も子どもがおられるから、それをダイレクトに感じておられたのかなって思いますね。子どもが学校で、あれも無いこれも無いよって言って帰るじゃないですか…それは、普通じゃないぞ。これこそ緊急事態なんだ！と感じられたのが、色々な判断につながったのでしょうね。

藤井：子どもを家にずっと閉じ込める感じが、私は今、家に子どもがいないので、想像がつかなかったです。大変でしたでしょうね…

### 【みなさんの善意！事務局バザーについて】

K：今までにはない取り組みに事務局バザーがありましたね。それは、どんな経緯ではじまりましたか？

藤井：始めたきっかけは、マスク不足です。会員のTさんがマスクを作り始められたのがきっかけでした。

手作りのマスクを会員さんに安く分けてあげてくださいと。

藤井：Fさん、Sさんも作ってくださいました。

会員さんだけじゃなくて、道行く人にも届けようということになり、安価で売させていただきました。

その後、他のバザーの出店もなくなり、集めた物があったので、それらをちょっと出してみようかな。最初は、少しづつお上品に出していたのですが、そのうち、みんなが色んなものを持ち込んでくれて、寒くなりかけた頃までやっていました。

藤井：バザーの売上は94,530円でした。感謝です。

K：収益金の行き先は？

中島：東日本大震災が起こって以来ずっと続けている、被災した



子ども達の文化活動支援として1万円寄付しましたし、おやこ劇場松江センターの全般的な活動費に充てさせていただきました。

#### 【事務所利用のガイドラインと事業再開】

K：部の活動とか、ロックの活動、事務所を使った活動も制約がありましたね。

中島：事務所利用のガイドラインを作りました。

K：各部や各ロックの活動はどんな感じでしたか？

中島：ガイドラインがあって、秋ぐらいから、ぼちぼち皆さん使われるようになりましたね。

K：ガイドラインを作ったのはいつでしたか？

藤井：総会の後の6月の理事会でした。利用人数とか、飲食無しなどを決めました。

K：各部は予定してた事業はいかがでしたか？

中島：ほとんどされましたね。

藤井：そうですよね。各部とも延期したものもありましたが、実施されました。お鍋の会は止めになりました。

中島：10月から再開した子育てサロンでも、作って食べたりしてないです。今は、マスク会食的な、お茶の時間は復活しています。

6月に日赤小児科の成相先生の講演会に参加して、少し距離を取って、大声で飛沫が飛びそうな会話をしなければ大丈夫と言われていました。

藤井：松江で、感染が広がってない状況でなら。と言うことでした。

中島：それが条件です。松江だからできました。

K：島根だからできたっていうのもあるのですね。

中島：7月の『キッドナップ』も、例会を開催できたのも全国的に早い方でした。

K：例会で、感染者を出したらどうしようと不安はありませんでしたか？

藤井：ありました。

中島：ありました。それも全ての例会で。特に、中四国でも7月8月やったのはうちと、わずかな劇場だけでしたから。

#### 【劇団さんからのメッセージとエピソード】

K：劇団さんとのやり取りの中でのエピソードが何かありますか？コロナ禍で、僕たちこんな事をしてました。とか。

中島：ココンさんは、ひたすら人形の新作を作っておられたそうです。

K：メッセージも届きましたね。

藤井：あれば頼んだんです。劇団の人に「会員さんに、今、家にいる子どもたちにメッセージをください。」って。そうしたら、みなさんすごく快く丁寧に、イラストまで描いてくださいました。

藤井：ホントなら劇団の人たちの生活が大変で、仕事も無くなつて。苦しい時に、逆に励ましてもらっている感じでした。

今期の例会の劇団全部からいただきました。劇団風の子九州さん・JINOFFICEさん・人形劇団むすび座さん・人形劇団ココンさん・児演協（日本児童・青少年演劇劇団協同組合）さん、ただじゅんさん、坂野知恵さん、はぐはぐ☆カンパニーさん、想造舎さん、マーガレット一家たっちゃんさん。

#### 【2021年度おやこ劇場松江センターの活動について】

K：2021年度ですが、コロナはもうしばらく続きそうです。今年度どんな事業運営、会の運営をしたいですか？お気持ちをお聞かせください。

中島：出来る限り気を付けながら、やれることをやっていく。ただやっぱり、コロナの状況も変わるし、県内の様子も変わるので、そのへんの情報を敏感に情報収集していくとか。また、研修が必要だと感じれば、成相先生に来て頂いて研修をしたり、できる限りできる形でやっていきたいですね。

K：気は緩まないけど、アンテナ張りながら、出来ることをやっていくのですね？

藤井：いろんなノウハウは出来たと思っているので、コロナ禍でも、変わりなく、ですね。変わりなく出来たら良いな。いつも「変わりなくある場所」ってことで、みんな安心して来れるような事業をたんたんとやっていきたい。明るく前を向いてやっていきたい感じですよね。先のことを不安に思ってもしようがないですから。出来るものと思ってやっていきたいです。とは言え、今後の状況をみて、その時にあった方法でやる必要がありますね。判断は、その都度、理事さんとみんなで相談しながらやっていくことになると思います。それで、延期・中止の判断になることもあるかもしれません、延期でもちゃんと実施してこれたのですから、悲観せず楽しみを先延ばしにしている感覚で前向きに捉えたいと思います。

K：2020年度は大変な年でしたが、地道に積み上げたことが、けげきじょっこ表彰という形で思わぬ喜びごとも飛び込んできましたね。

藤井：明るいニュースもありました。

K：しんどかったこともありましたが、その分、できた、やった、一つ一つに、嬉しさが、手ごたえがある一年でしたね。

藤井：去年の今頃と全然気持ちは違いますよ。

中島：そうです。

藤井：どうやったらできるんだろう、何とかしてやりたい。って感じですかね。

中島：感染者は出ないようにしないといけないから、出ないためには、どう気をつけたら良いのか・・・。

藤井：いま、飲食が問題になっていることもだんだん分かってきたじゃないですか。黙って参加、観るだけなら、何でもないし、みんなマスクしてるし、そういうのが分かってきただけで、全然去年とは、違いますね。

藤井：何を大事にしていくかということも分かりましたよね。

K：会員さんの声を聴きたいですね。どうだった？来たよね？楽しかったよね？みたいな…そういう子どもや大人の声もききたいですね。

今日は、良い話をたくさん聞かせてもらいました。ありがとうございました。たくさんの工夫をしていただき、本当にありがとうございました！

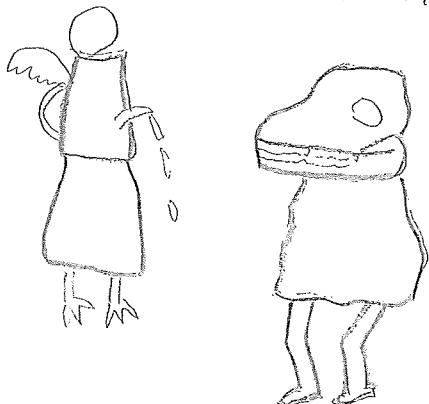
第63回おやこ劇場松江センター 高学年例会 感想

人形劇団ココン トレテツクパレード

2021年3月7日(日) ①16:00開演 ②19:00開演 島根県民会館多目的ホール1, 2

「テテの日曜日」本当に小さい赤ちゃんがそこにいるような…。手だけで赤ちゃんのハイハイを見事に表現されていて。トレテツクパレードは、ココンワールド炸裂でしたね。夢の中にいるような…。とても不思議な空間で、生演奏がまたその世界を彩ってくれてとても素敵でした。ココンさんが人形に命を吹き込んで、人形が意識を持って自分で動き回っている。ちょっと不気味な不思議な世界。やっぱり、ココンさんの人形劇は最高です！

動きがよめなくておもしろかったです。  
赤ちゃんの動きが一番リアルで、まことに思いました。



生演奏もいろんな楽器でたのしかったです。（中学生）

いろんな光があつてきれいでした。鳥のうたがおもしろかったです。（小学生）

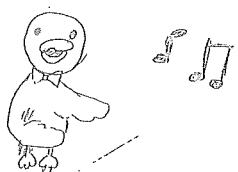
音楽と手の動きが合ってすごかったです。アヒルの人形と人の人形のパーツがかわるところが面白かったです（小学生）



乃木ブロックの皆さん

いろいろなうごきがあってよくありました。

(小学生)



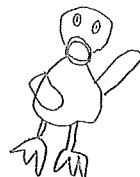
人形に魂が見えた！

暗闇と光で不思議な感覚に…奇想天外なお話と生演奏にただただ身をゆだねた時間でした。

動きがよめなくて面白かったです。赤ちゃんの動きが一番リアルですごいと思いました。

いろいろなうごきが、たのでありますから、たてます。

(小学生)



中指につけるものが変わっただけなのに、その前とは動きがまるで違って、本当にいきているみたいだった。会場に入る時から、ふんいきがつくられていて、その中でみたため、特別感があって、シュールな演出や、とっぴょうしのない笑い、不思議な人形と人形の関係があって楽しかった。生演奏も最高で、ずっとメロディーが頭の中で残る中毒性のある音楽だった！（中学生）

人形を自分の体のようにあやつっていてすごかったです（小学生）

不思議というか？が頭の中に何個もありました。どこからそのアイデアがでてくるのか ココンさんに聞いてみたい。

すごい感動しました。最後のポットと骨のやさしい交流に涙が出そうでした。ほっこりするやさしさ、くすっと笑えるやりとり、手足のない人形のセクシーさ。人生すべてを表現しているように感じました。

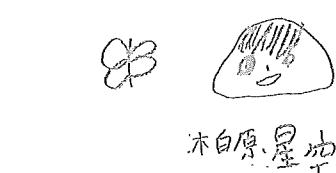
テテの日曜日は不思議だけかわいかったです。「テテ」が手だとは思いませんでした。今井さんの表情も良かつたし、アヒルがかわいかったです。たまごのシーンが神妙的で素敵でした。雲の上にポットはいくつあるのでしょうか？

## 人形劇団むすび座 どんどこももんちゃん/カミナリリレー

2021年3月14日(日) ①11:00開演 ②13:30開演 島根県民会館多目的ホール1、2



かもちで「ま」かな。



木白原、星空

イモムシ もんちゃんを  
みうえんしてて おもしろ  
かったです。



トリアル



ゆきの

B、D

カミナリカレーのおじいさんの表情やうごきが本物のおじいさんのようでおもしろかった。4才の子はずっとゲラゲラでした。

人形の足がちゃんと動いていたのが良かったです。（小学生）

子供の反応がかなり良くて、何回も楽しんでチャレンジするもんちゃんに大爆笑～！カエルのところと芋虫のところがとにかく気に入ったようで、帰ってからも何回も話していました。お母さんの腕の中にいるもんちゃんがなんだか印象的でほっこりしました♡

もんちゃんの声などが とってもかわいいかったです。

イモムシがもんちゃんをおうえんしてて おもしろかったです。（小学生）

人形の動きがとってもコミカルで面白かったです。もんちゃんがきれいに歩いていてすごく不思議でした。

雷の子どもが空に帰ってしまった後、2歳の娘も4歳の息子も、「おじいちゃん、しょんぼりしてるねー」「しょんぼりしてるー」と何度も言っていました

4歳の息子に「もんちゃん」と「カミナリカレー」とちがおもしろかった？と聞くと、「どっちも！でも1番おもしろかったのは犬！」と言ってました。開演前に即興でされていた犬に大爆笑してました



担当 内中原ブロック むすび座さんと一緒に

お二人の息もぴったりで、二人でももんちゃんを演じられていきましたが全然違和感がなく観られました。帰ってから、家の入形を歩かせてみましたが、足がばたばたするばかりで…。むすび座さんの技のすごさを改めて感じました。

人形の動きが素晴らしいです！乳幼児特有の手足の動きが、単純なつくりの人形で繊細に表されていて…愛らしさ満載でした！

ゴロちゃんが帰って、おじいさんがさびしそうな様子がこどもたちにもしっかり伝わっているのがよくわかりました

もんちゃんやカミナリちゃんの動きが本当にかわいらしく思わずふふふふ♪あはは と親子ともに笑顔になりました。

# 開催事業報告

«中高生合宿ではないけど、牛肉を食べる会&新中高生を祝う会»

◎3月27日(土) おやこ劇場事務所

いつもは、げきじょっこの売上げに応じて、中高生合宿で焼肉をするのですが、今回は焼肉、ステーキ弁当ゲットでした。

短時間ながら、みんなでスライム作りやカードゲームをしながらのんびり過ごしました。かけつけてくれた青年、差し入れをしてくれた青年、いつもほんとうにありがとうございます。異年齢で学校も違うけど、事務局がみんなの居場所になっていることが嬉しいです。

サポート部；金山直子



«おやこ劇場のことを語ろう会～NPO 法人化の話～»

◎4月17日(土) おやこ劇場事務所

子育て支援部主催の『おやこ劇場のことを語ろう会～NPO 法人化の話～』が行われました。

話し手は、勝部万里子さん、周藤喜美子さん、野中雅子さんの御三方。支援部含め17人の会員さんが参加しての会となりました。「NPO 法人って一体何なのか？どうしてそうなったのか？」というところからお



話が始まりました。

1995 年の阪神大震災でのボランティア活動の在り方から NPO の必要性が求められたのがきっかけで、当時のおやこ劇場松江センターの中の役員たちが、ゼロから情報収集し勉強し、1999 年に島根で 2 番目の NPO の団体となったそうです。(市民活動型では島根初！)

こうして綺麗な水を流す水路ができた様に…活動報告・会計等、何をやっていいのか常にガラス張で、誰でも参加できる「NPO 法人おやこ劇場松江センター」へと進化。周りに先んじて…大変な労力を使い、皆さんすごい熱量を放って NPO 法人化に取り組まれていたそうですが、そのパワーの源には「私の子どもが幸せになるためには、周りの子どもも大人も幸せになっていってほしい、そうすれば私の子どもたちも幸せになれる。子どもも大人も生き生きと輝いていってほしい、そうすれば私も子どもたちも輝いていけるから」ただただ、その想いがあつてからこそだったそうです。

皆さんの想いをのせて、おやこ劇場松江センターがもっと大きく輝いていけますように！

子育て支援部； 太田智子

# ほっこりちょこっと力石

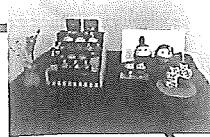
## 報告

3月3日(水)

### あひなまつり手作りの会

5組参加

いつものわらべうたの後は  
「ももんちゃん」シリーズの絵本の読み聞かせ!!  
みんなももんちゃんにほっこりへむ  
あひなまつりは、キットを用意していたので  
お母さん達はお喋りをしながらゆっくりと作れ  
リフレッシュできました～。  
たまご型の土台にちりめん幕様の布を貼て、和風の  
ふくらりとしたあひな様とおなじり様ができました。  
壁かけになれて、どこにでも  
飾れちゃう可愛いいのができ  
あがり、皆さん大満足の  
おやつは長崎ひ  
ひなまつりに頂く  
「ねこカステラ」  
ひじた



3月23日(火)

### ♪おとあそび♪

5組参加

色々珍らしい

楽器や歌、絵本を楽しめて幸せな  
時間でした～♪と感想。

そして、周藤さんからのお話…

「1日過ごして反省する事がたくさんあるかも  
夜寝る前にはわらべ歌を歌ったり、絵本を  
読んだりと、ゆったりと過ごして親子での  
時間を大切にすると良いですね」と。

音あそびの中に子育てのエッセンスも折り

ませて下さい  
ました。⑥



今年度も  
楽しい企画が  
いっぱいです。♡

## 2021年度の(ま)ちよこスケジュールです!!

5月 26 日(水)

おさんばしましょ♪

10:00~11:30



参加費：300円(会員200円)  
(おやつ付き)

場所：おやこ劇場周辺のお外  
定員：5組

6月 27 日(日)

しまね社会貢献基金助成事業

ただじゅんの「あそびっこ」

①10:00~11:30(0~3歳向け)

②14:00~15:30(4歳~小学生向け)

講師：多田純也さん(東京在住)

参加費：一世帯500円(会員400円)

場所：サンライフ松江

定員：各回40人

《申込みフォーム》→

7月 21 日(水)

フリーデー

10:00~11:30

参加費：100円

(会員無料)

場所：おやこ劇場

定員：5組

(事務所を開放します。  
遊びにきてね♪)

8月 29 日(日)

しまね社会貢献基金助成事業

0, 1, 2さいのための

人形劇「ちいさい にんにん」

①11:00~11:35(0~2歳向け)

②14:00~14:45(幼児~小学生向け)

出演：人形劇団 ののはな(福岡在住)

参加費：【一般】大人1000円/子ども(0歳~)500円

【会員】大人900円/子ども(0歳~)400円

場所：プラバホール 大会議室

定員：40組

《申込みフォーム》→

9月 22 日(水)

フリーデー

10:00~11:30

参加費：100円(会員無料)

場所：おやこ劇場

定員：5組

10月 19 日(火)

0さいからのおとあそび

10:00~11:30

講師：周藤喜美子さん(音楽療法士)

参加費：600円(会員500円)

(おやつ付き)

場所：城西公民館

定員：10組

11月 28 日(日)

しまね社会貢献基金助成事業

小さな人たちとその傍らの大人たちへ

「かぜのうた」(わらべうたあそびなど)

①9:45~10:20(0歳~1歳半)

②11:30~12:05(1歳7ヶ月~3歳)

出演：表現教育研究所 大沢 愛さん(東京在住)

参加費：【一般】大人1000円/子ども(0歳~)500円

【会員】大人900円/子ども(0歳~)400円

場所：ステイツク 5階 交流ホール

定員：各10組

《申込みフォーム》→

12月 8 日(水)

クリスマスオーナメントづくり

10:00~11:30

参加費：700円(会員600円)

(おやつ付き)

場所：おやこ劇場

定員：5組

1月 19 日(水)

パンづくりの会

10:00~12:00

参加費：1000円

託児代：300円/人(会員無料)

場所：いきいき ブラザ調理室

定員：5組

2月 22 日(火)

ほっこりあったか

お鍋の会

10:30~12:30

参加費：600円

(会員500円)

場所：おやこ劇場

定員：5組

3月 2 日(水)

花もちづくり

10:00~11:30

参加費：500円(会員300円)

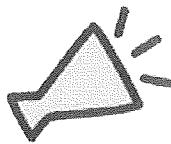
場所：おやこ劇場

定員：10組

※すべての開催は、感染症対策をして行います。

※講座の内容はすべて予定です。内容については、直接ご確認ください。

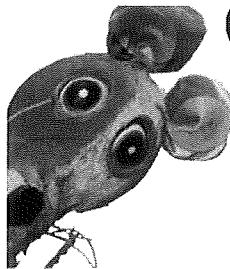
※すべて、事前申し込みになっています。



# 例会作品情報！どちらもたのしみ！

低学年例会

## おきやく、 おことわり？



2021年5月9日(日)

島根県民会館多目的ホール 1. 2

- ① 11時00分開演(10時40分開場)
  - ② 13時30分開演(13時10分開場)
- 上演時間 60分

子どもたちに人気の絵本「おきやく、おことわり？」が、クラルテさんの人形劇になりました！人形に命が吹き込まれるその瞬間を、子どもたちにも体験してもらいたいです。演出家のことばを紹介します。

演出のことば 奥洞昇

この人形劇は「おきやく、おことわり？」と「おとまり、おことわり？」の2冊の絵本から創作しました。どちらも、クマのところへネズミが訪ねて来るお話です。絵本ではネズミが訪ねて来る事で、自身の生活リズムを崩され、慌てふためきながらも“新たな幸せ”を見つけるクマが描かれています。では、そんな風にクマを導くネズミとは一体どんな“人間”なんだろう？そんな興味にかられ、人形劇ではネズミのドラマも膨らませました。クマに追い出されても追い出されても、決してあきらめないネズミ。その強さが少しずつ、クマの心を動かします。

自分をあきらめない強さと、相手をあきらめない強さ、それは人間をあきらめない強さです。

現代、人間関係が希薄だと感じる事は多々あります。相手は自分を受け入れてくれるだろうか？と怖れる気持ちが過度に働いてしまう。それは、子どもたちの友達関係の中にまでも見られます。

あきらめずドアをノックし続ける小さなネズミと、心動かされる大きなクマ、二人だけの人形劇に“人間をあきらめない強さ”を込めて届けたいと思います。

高学年例会



2021年5月29日(土)

19時開演(18時40分開演)

松江市市民活動センタースティック5階交流ホール

インドの古典楽器シタールと中東の太鼓ダラブッカの演奏をバックに、平松千恵子さんの語りでアラビアンナイトの世界に誘われる、ちょっと大人っぽい例会です。お楽しみに!!



## 2021年度通常総会に参加しましょう♪

5月22日(土) 雜賀公民館

9:00受付開始

9:30審議開始

11:30終了予定

審議開始前のお楽しみ♪

地域子どもフェスティバルに来てくれる

「たっちゃんの紙芝居」の“たっちゃん”から、

なんと！！ビデオレターが届く予定です♥



## ♥これからのお例会の予定♥

～担当ブロックも決まりました～

《2021年》

例会	日程	場所	担当ブロック
低学年例会 おひさま劇場 おきやく、おことわり？	5月9日(日) ① 11:00～②13:30～	県民会館多目的ホール	古志原
高学年例会 アラビアン・ナイト ～千夜一夜物語～	5月29日(土) 19:00～	市民活動センター 交流ホール	法吉城北生馬
合同例会 筋 魂 感(キンコンカン)	10月24日(日) 15:00～	いきいきプラザ島根	古志原
合同例会 オズのまほうつかい	12月19日(日) 15:00～	県民会館中ホール	実行委員会

《2022年》

高学年例会 砂影じじいの昔話	3月18日(金) 17:00～	県民会館多目的ホール	内中原
低学年例会 砂影じじいの昔話	3月19日(土) 10:30～	県民会館多目的ホール	乃木
高学年例会 《音楽劇》 一人で演じる走れメロス	5月14日(土) 19:00～	県民会館多目的ホール	法吉城北生馬
低学年例会 ブレーメンの音楽隊	5月22日(日) 11:00～	県民会館多目的ホール	朝日白潟雜賀

## ○新しいお友達がふえました！

きんぎょがにげた 3組11人（うち3歳未満4人）

どんどこもんちゃん 7組17人（うち3歳未満6人）

1月と3月の例会をいっしょに観た方たちが、新しく入会してくれて、



おやこ劇場松江センターにお友達が増えました。これからも一緒に楽しみましょうね♪

# 編集後記 with コロナのゴールデンウィーク

新縁を求めて!!

山方面へ向かいたいと思います(^^) (O1)

とにかく出かけるのが大好きな我が家ですが、今現在なにも予定がない!! たぶん結婚してから初めてです (F2)

ごはんを作って、ゆっくり録画してた、映画、ドラマを観ようかな。(F1)

実家の山で筍掘りに明け暮れる予定です。(Y)

お出掛けはせず、家族でバーベキューくらいです…。

コロナの変異ウィルスが島根にも入ってきてているのが怖い~あとは草取り頑張るぞ~!! (O2)

このGWに楽しみにしていることがあります。

境港原産の伯州綿で作るオーダーのシャツの注文会に行く予定~仮縫い付きの完全オーダーシャツ(\*^〇^\*)

どんなシャツに出会えるのかな~ (k)

ゴールデンウィーク…

コロナとか関係なく、休みたい! 寢たい~!

でもでも、やることマウンテン(M)

今年の連休も家族で過ごします。

晴れれば山歩き、雨の日は読書、夜はボードゲーム! (し)

3月会員数 230名

おやこ劇場松江センター公式ブログ&LINE やってます♪



LINE QRコード



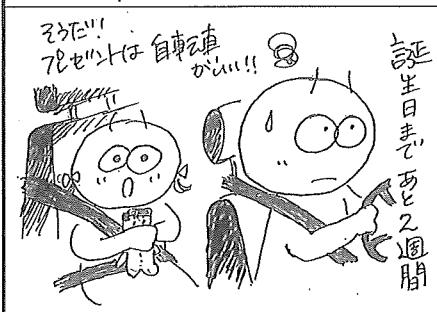
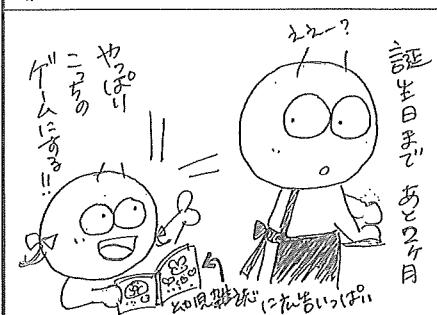
ブログ QRコード

例会やイベント開催などおやこ劇場の最新情報が受け取れます!

おやこ“あるある”劇場♪



画:森のクマ



おやこ劇場松江センターへのご支援ありがとうございます!

■ 賛助会員・協力会員・その他ご寄附いただいた皆さま (順不同)

2020年度

上志智子さま 上志楨さま 五十嵐一浩さま 大島あずみさま 大島 悟さま 石橋洋男さま 佐々木明美さま 金山明子さま 泉恵子 原田豊己さま 岩成春子さま 平野まゆみさま 平野缶詰(有)さま 天使のトンボ玉工房さま 坂本和子さま 藤本登美さま 大島由香さま 竹田尚子さま 三輪利春さま 松江プラザホテルさま 戸田稔子さま 塩冶朋枝さま 認定NPO法人あしふえさま (株)松文オフテックさま 佐々木弘さま 松尾裕子さま 貴谷麻以さま (有)島谷建設さま 宮本洋子さま 親子リズムサークル成瀬明子さま 虹の子保育園さま 原田陽子さま 山陰フィルハーモニーアンサンブルさま 泉緑さま 猪野敏久さま 劇団Yプロジェクトさま イオンイエローレシートさま おやこ劇場松江センターを支援する会さま (チョコレート・素麺ご購入者さま) おやこ劇場フリマご購入者さま 他

2021年度

岩成春子さま 坪川史子さま 大島悟さま 大島あずみさま 坂本和子さま 大島由香さま 他

しまね社会貢献基金を通じてのご寄附を希望のかたはこちらからどうぞ

子どもたちの豊かな育ちを応援してください! 皆さまからの寄附をお願いしております。

※振込の方はこちらをご利用ください。

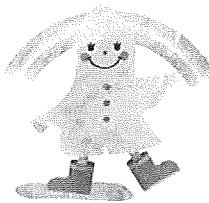
[郵便振替口座] 01300-5-39364 [山陰合同銀行口座] 本店 普通 3714031

[名義] 特定非営利活動法人おやこ劇場松江センター



# これからの予定 5月・6月 NPO法人おやこ劇場松江センター

5月		6月	
1	土		
2	日		
3	月		
4	火		
5	水		
6	木		
7	金		
8	土		
9	日	低学年例会「おひさま劇場 おきゃくさまおことわり」 ①11:00開演 ②13:30開演 県民会館多目的ホール	
10	月	事務所おやすみ	
11	火		
12	水		
13	木		
14	金		
15	土		
16	日	子育て支援部 天馬山登山 集合9時 総合運動公園駐車場	
17	月		
18	火		
19	水		
20	木		
21	金		
22	土	通常総会 9:30開始 雜賀公民館	
23	日		
24	月		
25	火		
26	水	ほっと♡ちょこっとカフェ おさんぽしましょ♪ 10:00~11:30	
27	木		
28	金		
29	土	高学年例会「アラビアンナイト～千夜一夜物語～」 19:00開演 スティック5階交流ホール	
30	日		
31	月		



※今後の状況によっては、中止・延期もありますのでご了承ください。